



ガリレオさんのお話が面白かった

楽しかったし、中が何で動いてないかがわかった。ガリレオさんのお話が面白かった。

(絢佳さん 小4)

とてもたのしかったから、またいきたいです。おうちでもじっけんをいっぱいしてみます。がんばります。

(六花さん 小学)

ころりん楽しかった。またさんかしたいです。

(航大くん小2)



予想外の結果がでて、おもしろかったし、楽しかったです。またきたいです。

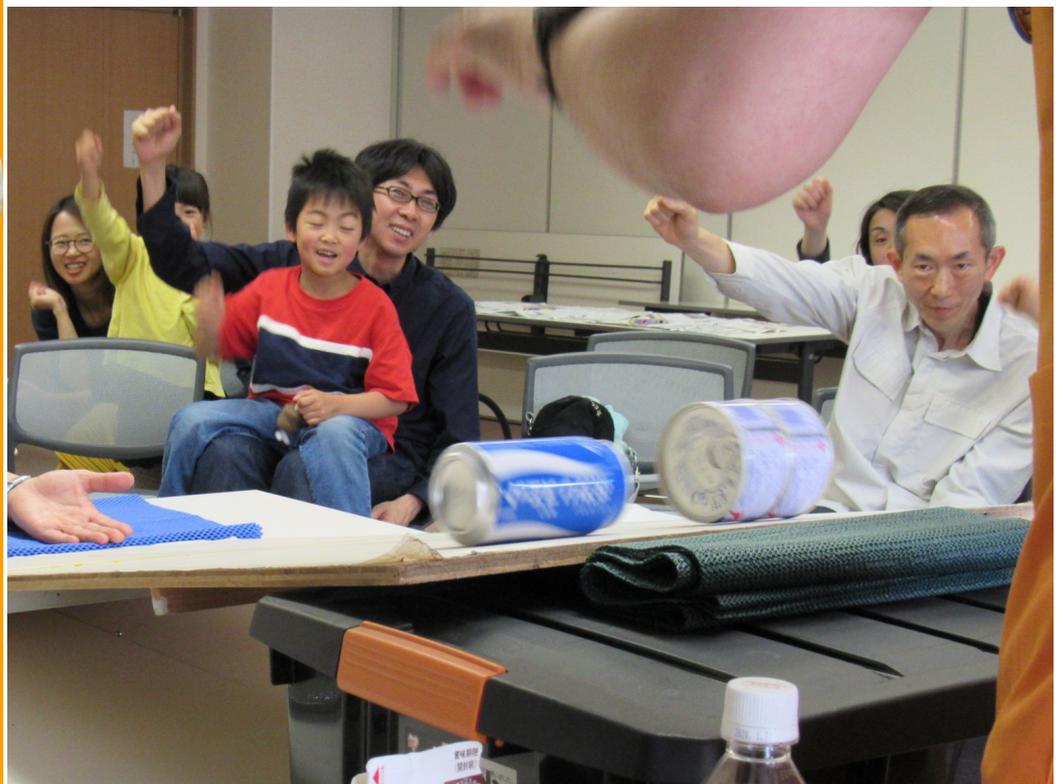
(連くん 小学)

今日のころりん楽しかったです。今日は本当にありがとうございました。

(香穂さん 小学)

たのしかったので、またあそびにきたいです。

(あゆめさん 小学)



最初の問題で間違えて子どもと一緒に素直に楽しめた

ころりんの実験、とても楽しめました。最初の問題でいきなりガリレオさんと同じ(?)間違いをして逆に、にわか理解のメッキが落ち、その後の実験を子どもと一緒に素直に楽しめました。

ひねりの利いた講座名がふに落ちました。

最初のゲームも工夫が盛り込まれていて素敵でした。(博明さん大人)

大笑いし、脳も元気に

久々に脳ミソフル回転で考えました。缶のころりんはことごとく答えが外れましたが、楽しかったです。

今日も先生の軽快なトークにひきこまれ、大笑いし、脳も元気になりました。(母)

子どもと大人、同じ目線でのしめる素晴らしい講座

身近にできそうな実験ながら予想をことごとくくつがえされ驚きとワクワクの連続でした！本当に子どもと大人、同じ目線で楽しめる、素晴らしい講座だと思います。また参加したいです！ありがとうございました。講座名「ころりん」の意味がわかって、スッキリしました。

(亜紀さん 大人)



かみしばいや作品づくり、たくさんのができて楽しかったです。ハッピー～ (実那南さん 小学)



考えたことがない実験で楽しめました

中味が液体の容器を転がす場合なんて考えたこともなかったので、ずっと実験楽しめました。最後は納得、頭がよるこぶ感じが味わえました。(大学の知識も役立たず.....)

「大道」? 「実験」? 何かあやしい.....と思ってましたが、全ての小学生が一度体験してみると、科学への興味がむくむくわき上がると思いました。迷っている人は一度来るべきです。(大人)



こうさくやもんだいがあってとてもたのしかったです。ちがうこうさくもやってみたいです。(さんらさん 小2)

モルQであそんだのがたのしかった。(あやねさん 幼稚園)



つくるのがたのしかった!
(葵葉さん 小2)

詳しい内容を記すのは野暮ですね!

パンフレットを見ても、詳しい内容が書かれておらず、参加された方の様々な感想に導かれて今回お邪魔させていただきました。確かにこの講座に内容を記すのは野暮ですね! のんびり来て、親子で楽しく楽知んできて、良い時間をいただきました。ありがとうございました。(ちはるさん 大人)

話しやすい雰囲気で、楽しく過ごせました。す

今まで深く考えずに答えだけ見ていたものを改めて考える機会を子どもと一緒に得られたのが本当に良かったです。

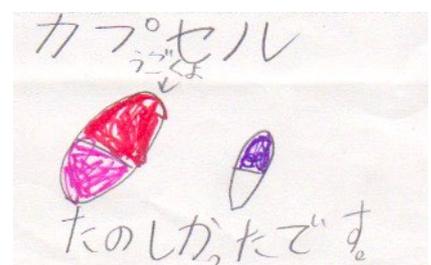
いつもは人前で話すのが苦手なのですが、とても話しやすい雰囲気を作っていただいたので楽しく過ごせました。(陽子さん 大人)

わかったつもりになっていた。

わかったつもりでいたことが全然ちがう結果になって、おまけに変な理屈を言ってしまって恥ずかしかったです。子どもの頃に先生の授業をうけたかったです。(大人)

☞今からでも遅くありませんよ。ここからは大人が科学をたのしむ番です。

予想もことごとくはずれましたが、納得の結果が待っていました。実験はやはりたのしかったです。(亜紀さん 大人)



小2 さなさん

「へえ〜！」と思うことばかり

今まで考えたこともなかった事についての実験で「へえ〜！」と思うことばかりでした。子どもがとても楽しそうにしていたので、参加してよかったです。

「原子カード」ゲームも親子で楽しめました。
(かなこさん 大人)

初参加。大人も楽しめました。

初めて参加しましたが、大人も楽しめました。

予想がなかなか当たらずでした。中味が一緒なら同じスピードというのが不思議ですね。また違うのも参加してみたいです。

(尚美さん 大人)

わたしたちの活動について

親子孫で対等に話し合ったり、他人の大人や子どもの前で意見を言ったり、他人の意見を聞いて予想変更したり、1つの実験を予想があっただけで他人と喜びをわかちあったり……、そんな、2時間だったのではないのでしょうか？

さらに今回の〈ころりん〉講座では、400年前のガリレオともノーミソの交流が出来ました。「目に見えないものごと」をとらえたいという人間の欲求は、過去も今も違くないです。それは2300年前のアリストテレスも同じです。他人とたーくさんノーミソの交流をしながら世界のことを想像していたはずです。〈たのしい科学の伝統〉なんてカッコイイ言葉を言っていますが、今回の講座は、人と人がたのしく科学を学び合う〈たのしい科学〉だったのではないのでしょうか？人が人とたのしく学びあうことが〈科学の原点〉です。

誰もがまだ解決していないことに取り組むときは、自分ひとりのノーミソではなく他人のノーミソも借りてワイワイ言いながらあれこれやってみるのではないのでしょうか。そして、その未知のことが解決したときの喜びは、他人とわかちあえると、格段のものにちがいありません。

わたしたちの活動は単なる「理科好きをふやす」とか「科学技術の知識を広める」ために、全国的に活動しているわけではありません。気になる方はぜひ、楽知ん研究所ホームページ <http://luctin.org/> へお立ち寄り下さい。

これからもみんなで楽知んしましょう！ (吉田)



参加できなかった夫に教えた

色々予想しながら実験が行われて、たのしかった。結果がわかねと「なるほど〜！」となって、理由が分かったので、今回参加できなかった夫に教えた。たのしく学べると忘れなかった。

(みかさん 大人)

日常の中でも新しい気づきがある

中学の時に学んでいた水（液体）は中でまわっていないということを大人になりすっかり忘れていました。家でももう一度やってみて子どもと体験してみたいと思います。

(光さん 大人)

宿題の問題をやってみよう

凍らせたジュースと普通のジュースの宿題をやってみます。

とても刺激的な講座でした。

(利博さん 大人)